

# 松ぼっくり

◆国松石材株式会社

発行所/国松石材株式会社

創業地 福岡市博多区下呉服町8-35  
 平尾店 福岡市中央区平和3-12-27(平尾霊園下)  
 TEL 092-401-4194/FAX 092-401-4189  
 工場 福岡市東区松田3-16-12  
 TEL 092-629-1189/FAX 092-629-2043  
 ホームページ <http://www.kunimatu.com>

## 2010年 春号

携帯電話のバーコード読み取り機能で「この図」→を撮影すると、携帯版ホームページ内の会社概要から、地図をご覧ください。



### 奈良遷都1300年記念

## 奈良時代の博多考

日本のはじまりとされる奈良。

二〇一〇年は、奈良に平城京が誕生してからちょうど一三〇〇年目に当たります。そこで、日本の歴史や文化が連続と続いてきたことを祝い感謝するとともに、過去・現在・未来の日本を考えるきっかけとして、奈良を中心に一三〇〇年祭が行われています。

今回は奈良時代(七一〇〜七九四年)の奈良と福岡にスポットを当てます。

### 奈良【平城遷都】

七一〇年、元明天皇により藤原京から平城京に遷都されました。日本に本格的な首都が置かれたこととなります。平城京の遷都に先立って施行された大宝律令により統一国家が成立。この時代に国家としての基本的な枠組みを確立させた日本は、度々遣唐使を送ります。シルクロードを通じて西洋やアジアの文化が流れ込み、衣・食・宗教・芸能などあらゆる文化の始まりをみせた天平文化が開花しました。

平城宮は、平城京の北部中央に東西約一・三km、南北約一kmの地を占めて営まれ、周囲には大垣がめぐり、朱雀門をはじめ十二の門がありました。

これまでの発掘調査で、宮殿や役所の跡が次々に明らかになり、約五万点にのぼる木簡をはじめ、土器や瓦、生活用品など多くの遺物が発見されています。調査が進めば進むほど、平城宮跡が歴史の宝庫であることが分かってきました。朱雀門と東院庭園は一九九八年に復元されています。



↑朱雀門は、南面中央に位置する正門です。外国使節の送迎や歌垣(男女が集まり恋の歌をかけ合う)などが行われていました。正門としての権威とその雄姿を感じることができます。

同年、平城宮跡は当時の天皇の住居や政治、国家的儀式を行う場として学術的に貴重な価値を有することから、国の特別史跡に指定されるとともに「古都奈良の文化財」の一つとしてユネスコの世界遺産に登録されています。



→優美な東院庭園。天皇や貴族の宴遊の場を遺構に基づいて復元されました。奈良時代の貴族の気分が味わえるかも？

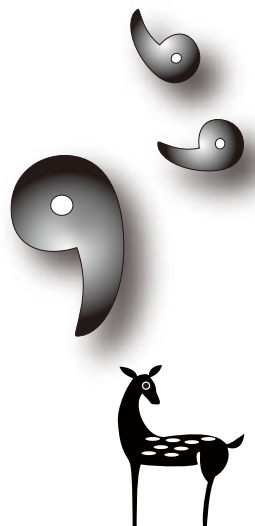


←政治・儀式的場である大極殿は、奈良時代前半には朱雀門の真北にあり、後半には東側に新たに建てられました。前半の第一次大極殿が今回復元され、四月に完成予定。

### 福岡【博多】

奈良時代の福岡は、朝廷の九州統治と外交の任にあたる官庁「大宰府」が設置されたことで、九州の政治・経済・文化の中心として栄えました。対外交渉において、博多の果たした役割はどのようなものであったのでしょうか。

歴史上初めて「博多」の地名が登場したのは七五九年、『続日本紀』において「博多大津」として記載されました。古代から中世にかけて東アジアの国際港として発展した博多大津には、外交使節応接用の施設として大宰府の迎賓館「鴻臚館」が設けられました。



そもそも平安時代（七九四〜一一八五年）に、平安京（京都）・難波（大阪）・筑紫（福岡）の三ヶ所に置かれたもので、遺構が見つかったのは何と筑紫のみ！貴重です。奈良時代の頃は前身である「筑紫館」と呼ばれていました。空海や鑑真など、歴史的、国家的人物の利用も盛んだったようです。

国際都市博多を窓口として多くの大陸文化が平城京にもたらされたのです。

### 【筑前国分寺】

奈良時代、国際港があった博多から水城を通って大宰府に入った際、東側に見えたのが筑前国分寺です。正式には「金光明四天王護国之寺」と言います。

平城京に都が移ってからもなく、政変や皇族同士の争い、疫病、自然災害が多発しました。深く仏教を信じた聖武天皇は、仏の恵によって政治の不安を解消しようとして、七四一年に国分寺創建の詔を発し、全国六十六ヶ所に国分寺や尼寺が建てられました。国分寺内には七重塔を建て、金光明最勝王経を唱え、盧舎那仏を奉ることになりました。奈良の大仏で有名な東大寺はその総本山に当たります。これにより仏教的な天平文化が栄えたのです。

その一つである筑前国分寺は、大宰府政庁跡から西北に約2km、見渡しの良い丘陵地に造られ、一九二二年、国の史跡に指定されました。

一九六〇年から開始された発掘調査によって、南大門・中門・金堂・講堂を一



直線に置き、東に塔を配置した伽藍配置と判明。創建当時の筑前国分寺は約一九二m四方の寺域に建物が配置されていましたが、律令体制の衰退とともに国分寺の役割を終え、建物も荒廃していきましました。

現在、筑前国分寺跡を形造っていた諸施設の遺構は埋蔵文化財として地中に保存されているので見ることはできませんが、塔跡、講堂跡、回廊跡は一般公開されています。金堂跡には高野山真言宗の国分寺本堂が建てられており、その横に七重塔の見事な礎石も残る趣き深い寺院となっています。

本堂奥にある防火設備の整った収納庫内には、重要文化財に指定されている「木造仏像（伝薬師如来像）」が本尊として安置されています。高さ二二二cmという巨像で、頭部が本体部分に比べて大きく、目鼻立ちは静かな表情をしています。制作者は行基とされ、室町期の作と考えられています。この収納庫へ至る廊下には鬼瓦などの出土品を展示しており、当時の原型を留めているものも見ることができます。



つ堂も今も礎石の上には、金堂跡の礎石と現代の礎石が残る。

また、近くにある太宰府市文化ふれあい館には、かつて筑前国分寺に建立されていた七重塔の十分の一の復元模型が展示されています。



→十分の一模型とはいえ総高約五・四mもあることから、当時は遠くからも見ることができた立派な塔が建てられ、そこからの風景は壮大に広がっていたことが窺えます。

↓よく見ると、きれいな人が笛を吹いています。



↑現在の国分寺前は三差路になっており、中央に石燈籠が建てられています。筑前国分寺金堂跡のほぼ中央にあたることから、奈良の東大寺金堂の製作された銅燈籠をイメージしたそうです。

歴史的に縁深い奈良市と太宰府市は、二〇〇二年に友好都市提携を結んでいます。遷都一三〇〇年という節目の年この機会に奈良へと出かけて、平城京

のスケール感と歴史、日本の原点を感じてみませんか。昔ながらの町並みが残る奈良町や虎の寺として有名な信貴山朝護孫子寺もオススメです。

奈良はちよつと遠いと感じる方は、筑前国分寺や鴻臚館跡はいかがでしょうか。歴史の悠久な流れに触れ、穏やかな時間を過ごせることでしよう。

### アクセス

☆平城宮跡：近鉄大和西大寺駅より徒歩約一〇分。JR奈良駅から無料シャトルバス運行。施設無料。

☆鴻臚館跡：地下鉄赤坂駅下車。西鉄バス「平和台鴻臚館前」下車。九時〜一七時開館。入館料無料。

☆筑前国分寺：西鉄都府楼前駅から徒歩二〇分。コミュニティバス利用の場合は国分寺前下車。

☆太宰府市文化ふれあい館：筑前国分寺傍。九時〜一七時開館。毎週月曜休館。入館料無料。

参考  
<http://www.1300.jp/>  
<http://www.city.nara.nara.jp/>  
<http://www.city.dazaifu.fukuoka.jp/>  
奈良文化財研究所『平城宮跡』  
『東院庭園』朱雀門

さわらび社『郷土歴史シリーズ6 鴻臚館』太宰府市教育委員会編『筑前国分寺跡』

◆筑前国分寺様に取材のご協力を頂きました。伝薬師如来像を拝見させていただきました。存在感のあるお姿に圧倒されました。長い間見守ってこられたからでしょうか、何もかも見透かされているような気がしました。

お忙しい中、特別にお時間を頂き、厚く御礼申し上げます。





あなたの御趣味は？

[begins-club.jp](http://begins-club.jp)

検索

URL <http://www.begins-club.jp>

人生を楽しみ、謳歌している人々を応援するため、全優石（全国優良石材店の会）が立ち上げたウェブサイト『ビギンズ倶楽部』。

そして今回は、ウェブサイト同様、全優石から発行されている情報誌『Begin's (ビギンズ)』(第一号)をご紹介します。

表紙をめくると、まず目次です。



◆写真は、梅の梢にとまる冬鳥  
ジョウビタキ

①「千の風になって」／新井満

『私のお墓の前で泣かないでください』  
『……皆さんも一度は耳にしたことがあるのではないだろうか。』

二〇〇六年、テノール歌手秋山雅史さんが歌い、第五十七回NHK紅白歌合戦の出場を機に一般的に知られることになりました。

この「千の風になって」の日本語詩と作曲を担当されたのが新井満さん。



◆作詞作曲家のほか、作家、写真家、環境映像プロデューサー、長野冬季五輪開閉会式イメージ監督など多方面で活躍されている。

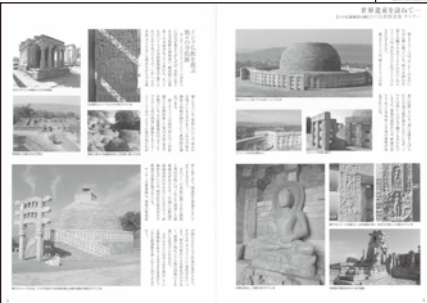
その新井さんが、「千の風になって」の誕生秘話と新井流のお墓参りの極意を語っています。

②世界遺産を訪ねて



◆サンチーを代表する遺跡・ストゥーパは、全部で3つ。見開き2ページにわたり、それぞれ紹介されています。

◆偶然にも前号で紹介したサンチーが掲載されていました。写真掲載は20枚に及びます。インドまで行かずとも、旅行気分を味わえそうです。



③ほっとペット



◆もはやペットは大切な家族の一員。可愛らしい寝顔に自然と目じりが下がってしまいます。

第一号の内容は、猫の感情表現。皆さんは、猫の気持ち読み取れますか。

④特集／桜色の京都で豆腐を食す



◆県花県木は枝垂桜という京都。桜の名所で食べるお豆腐はまた格別か！?



京都のお豆腐はおいしい。京都では、「ひいきの店」という文化が発達している。うちはこの店の豆腐！という考えがあるそうです。

歴史深い京都ですが、自分好みのお豆腐を探す旅などいかがでしょうか。ちょうど桜も見頃かもしれません。  
美しく咲き誇る桜の下、好みのお豆腐を食す。薄紅色に色づいた桜の花は、きつと白いお豆腐に華を添えてくれることでしょう。

おや、インドに京都にと飛びまわっていたら、そろそろ終わりが近づいてきたようです。

情報誌『Begin's (ビギンズ)』は、一冊約二〇ページの薄さで、情報満載。世界遺産の特集や、日本の観光名所の楽しみ方、素晴らしさの紹介は、「いつか行ってみたい。」と心が躍るような内容になっています。ぜひ一度ご覧になられてはいかがでしょうか。

さあ、あなたも！この機会にビギンズ倶楽部に登録してみませんか？

●ビギンズ倶楽部のホームページ

URL : <http://www.begins-club.jp>

情報誌『Begin's』  
無料配布のお知らせ

情報誌『Begin's』をご希望の方は、下記連絡先までお問い合わせください。

電話番号 : 092-401-4194  
担当 / 小田

# 筆跡

●ご覧の実物葉書を抽選で1名様にプレゼントいたします。

返信用ハガキにご希望の旨をお書き添え下さい。

(作品の転用・転売はお断り申し上げます。)

●家名・好きな言葉を揮毫<sup>きごう</sup>して墓石や石碑に彫刻しております。ご用命の際は、担当のお客様係までご相談ください。

## 作品#003 『絆』

今回は私が一番好きな一字を選んで表現しました。「絆」とは、離れにくいつながり、人と人との強い結びつきのことを言います。

夫婦の絆、家族との絆、友人との絆、恋人との絆、社会との絆…私たちの周りには断つことのできない様々な絆が溢れています。

さて、皆さんはどれだけ「絆」を感じていますか？

「絆」を感じることでできる関係は本当に幸せで、一生ものだと思います。それを決して忘れてはいけません。

そして、世界中が「絆」でつながっていくことができれば平和な日常がたくさんの人々に訪れるような気がします。

「絆」を大切に。その想いを字にのせました。



### ●作家プロフィール：橋口 由佳（製品課文字担当）

- 宮崎県生まれ。福岡で育ち、4才から習字教室に通う。
- 福岡県立太宰府高等学校芸術科で本格的に書道を学び、各競書大会にて入選、入賞を果たす。主な受賞に、第43回全国学芸科学コンクール入賞、第12回柳川市総合美術展奨励賞、第22回千字文大会文部大臣賞などがあり、第1回全国高校生美術祭実行委員長賞ではオーストラリアへ招かれる。
- 立命館大学書道部で活動後、現在は福岡で創作活動を続けている。
- 2006年1月、国松石材（株）入社。製品課文字担当として、石碑の文字を作成。お客様のご要望によって揮毫を行っている。
- Favorite ~筆~

高校生の頃から羊毛が好きで、使用頻度も高く愛用しています。毛が柔らかいので慣れるまで扱いづらくもかもしれませんが、墨持ちがよく穂先に弾力があるのでリズムにのって書けます。

また、最近お気に入りの筆ペンを見つけました。あかしの新毛筆極細（定価315円）で、細さが魅力なのと書き心地が良いんです！ぜひ試してみてください。



## 三丁目の 徒然日記

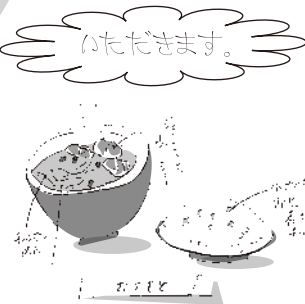
Vo.3

平和三丁目にもすっかり馴染んできた昨今では、平尾店近隣にお気に入りの商店を見つけたりして楽しんでいきます。

そのうちの軒先なのですが、山荘通り沿いの数軒隣にある中華料理屋さん。お弁当屋さんの来ない土曜日のお昼には、ちよくちよく暖簾をくぐらせて頂いています。

モクモクと中華鍋を振るう御亭主、にこにこやさしい御婦人、テキパキと出前もこなす爽やかお兄さんが、おいしいお料理をさらに引き立ててくれます。

手早く出てくるアツアツのラーメンとミニ焼飯のセットが二重に嬉しい。



いただきます。

とんこつ味一筋に慣れ親しんで来た身ですが、中華ラーメンも好きになりました。お近くにお越しの際は探索してみてください。

# 旅の香り 時の仕事

第3回

## 続編『インド研修』の巻

今回は、世界に誇るインド仏教芸術の至宝、アジャンター石窟寺院群をご紹介します。

この世界遺産の見どころは、断崖に築かれた想像を絶するスケールの大石窟群。ワーゴラー川の湾曲部を囲む断崖を、約五五〇mにわたって断続的にくりぬき、大小約三〇の石窟で構成されています。またその内部には、多数の浮彫り、仏像、壁画が施されています。



◆世界遺産  
『アジャンター石窟寺院群』

開窟年代は、紀元前一世紀から紀元後二世紀までの第一期と、五世紀から七世紀までの第二期に区分されます。

第一期の石窟では、最古の石窟とされる第十窟が有名です。側壁には、前世の仏陀がお布施に励む様子が描かれ、インド最古の仏教壁画とも言われています。第二期に造営された石窟は、第一期のものより規模が大きく、当時盛んだったグプタ美術を代表する多くの壁画や浮彫りが残されています。仏伝などの説話図を描いた壁画、菩薩などの諸尊像といった鮮やかな装飾が施されているのも特徴です。



◆アジャンター石窟寺院  
内部に残る仏像・彫刻

そんな世界遺産アジャンター石窟寺院の発見の契機は一八一五年、イギリス人士官ジョン・スミスの虎狩りにあります。虎狩りのはずが、巨大な虎に襲われ遺跡に遭遇。逃げ込んだ場所がワーゴラー渓谷だったのです。

千数百年もの間、ジャングルに埋もれ、忘れ去られていた仏教遺跡は、イギリス人と彼を襲った虎のおかげで発見され、今日に至っています。

## 石屋の良心。 お勧めします！

No. 3

### 『骨壺見聞のススメ』

辞書によれば、こつこつぽ【骨壺・火葬にした骨を納める壺。こつがめ。・・・とある骨壺。おそらく誰言つこ

の身もいずればその中に納められる日が来るのでしょうか。最近のは芸術性が高く、つい「自分はどれにしようか」などと考えてしまうことがあります。

深川製磁の骨壺が弊社にやってきたのは昨年の初冬だったでしょうか。聞けばその大きめな陶磁器の正体は骨壺で、これから平尾店にも商品として展示するのだといいます。深川製磁とは明治期以来、宮内省御用達官窯といわれる佐賀県有田焼の窯元ですが、その他世間には九谷や備前、美濃といった名だたる窯元の骨壺も存在します。

さてそれら世の骨壺はどのようにして消費されているものなのか。聞いたことがあるのは陶芸家さんが自前でこ

しらえたり、友人のオーダーに応えたり等の美談ですが、調べていくうちに陶磁器だけではなく、ベネチアングラス製のものまで発見。若手アーティストさんが集った骨壺展なども催されている模様。価格もピンからキリまでバリエーションに富んでいます。

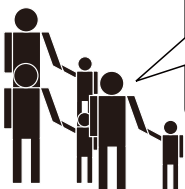
とある葬儀屋さんなどでは、四十九日や年忌法要を節目にご案内し、故人との決別の儀も兼ねて移し替えをお手伝いしているようです。

国松石材では、墓所改修時のご要望に備えてお取り扱いしています。

極力生前に、家族と意向を交換する機会があれば我家でも、とは思っていますが、まずは手にとってご覧ください。



※資料をご希望の方へ、深川製磁のパンフレットを無料送付いたします。返信葉書に一言お書添下さい。



3/20(土)から3/22(振替休日)の3日間限定!

# 春のお彼岸感謝祭

営業時間 9:00~17:00 定休日無し

創業享保二年

◆ 国松石材株式会社 平尾店



トラのマー君(32)  
☆昨年一児のパパになりました☆

**無料!** 石文化を体験しよう! 石彫職人による、『石のワークショップ』を開催します。お子さまの描いた絵を、石板に残しませんか?  
※石材調達のため、事前にお問い合わせください。

**豪華!**

## 春もやります☆大好評♪空くじなしの ガラポン抽選会開催!!

会場：国松石材平尾店前 駐車場☆

1等

高級<sup>たじま</sup>但馬牛

2等

本マグロ あぶりトロ詰合せ

3等

秋田産 こしひかり

4等

べに花油セット

5等

洗濯剤セット

6等

ジュース (お1人1本)



ガラポンくじ



お客様係のカズ君(28)  
☆やっぱり肉が好き☆

熱血☆石職人が、真心を込めて  
つらんくわフルトと鶏のつくね棒を振舞います☆  
ご家族やご友人と、ぜひお越しくださいませ



石職人のトヨさん(44)  
☆焼き加減にもこだわりあり☆



### <感謝祭プログラム>

- ・ガラポン抽選大会
- ・石のワークショップ ☆AM11:00~
- ・桜茶&甘茶と紋切あそび
- ・簡単3D設計の体験
- ・お墓タイプ診断ゲーム

全て無料  
ご招待



ご住所

お名前

引換券

平尾店：福岡市中央区平和3丁目12-27 (平和3丁目バス停前)  
TEL: 092-401-4194 / FAX: 092-401-4189  
フリーダイヤル

0120-245400

# 町名散歩

## 第十八回

### 城内

七年。住所でいうなれば城内一にあり、散歩してみよう。

この町名の由来は、読んで字のごとし。旧福岡城内だから。黒田如水と初代藩主の長政親子が筑前入りした慶長五年（一六〇〇年）の翌年、那珂郡警固村福岡の丘陵地を「福岡」と改めて筑城したとされます。天守台・本丸・二の丸・三の丸と櫓四十七棟を構える梯郭式の平山城で、鶴が羽を広げて舞う姿に似たことから別名舞鶴城とも呼ばれた美しい城でした。明治六年（一八七三年）廃城令により払下げ、解体に至ります。

鴻臚館は、城内に建設されていた平和台球場の外野席改修工事中に見つかりました。翌一九八八年度から本格的な発掘調査が行われています。

鴻臚館の所在地を巡っては、福岡市博多区中呉服町付近にあったとする説が主流でしたが、大正時代に九州帝国大（現九州大学）の中山平次郎博士が、万葉集に詠まれた景色などから推測して「福岡城内説」を発表しています。

江戸期の築城や明治以降の県庁、次いで兵営、戦後は球場設営と、幾多の造成を乗り越えて出現した古代ロマンの遺構は、アジア太平洋博覧会を目前に沸いていた博多の街をさらに沸かせることとなりました。

出土品は、中国や朝鮮の陶磁器にイラムやペルシアのガラス器と、シルクロードの終着港をうかがわせます。

今や栄光なつかしい、最強野武士軍団Ⅱ西鉄ライオンズの本拠地だった平和台球場。その役目を福岡ドームへ譲

つて久しくなりませんが、紙吹雪舞うあの賑やかな在りし日の面影は、お花見シーズンの福岡城址舞鶴公園に垣間見ることが出来ます。

初夏になると御堀の水面に顔を出す、早朝の睡蓮花や花菖蒲もまた美しい。秋には観月の宴も催されます。

陸上競技場やテニスコートでは、今日もアスリート達が爽やかな汗を流しています。この辺りによく出ているホ

ットドッグ屋さんに立ち寄り、ベンチに腰掛けちよつと休憩。目前には藤棚が並んでいます。五月頃の花期にはまた格別でしょう。

「春高樓の花の宴…」おっと、思わず口ずさんでしまいました。今のままでも勿論良い所なのですが、どなたか天守と鴻臚館を再建してください！

※梯郭式Ⅱ城郭の配置分類（縄張）の一つ。本丸の出入口を二の丸、二の丸の出入口を三の丸が囲うといった具合に、郭を梯子状に連ねることによって防衛性を高めた縄張。姫路城、熊本城もこれにあたります。

### 知識の泉

## 仏像の見分け方

昨年（二〇〇九年）九州国立博物館で開催された『国宝 阿修羅展』。阿修羅像をご覧になられた方の中には、仏像に興味をもたれた方も多いのではないのでしょうか。そこで、今回は、仏像について少しお話いたします。

仏像はおおまかに、如来、菩薩、明王、天部の四種類に分けられます。

如来とは、『真理の体得者、悟りを開いた者』。もともとは、釈尊（釈迦）

だけが如来でしたが、のちには意味が拡大して、多くの像が加わるようになります。如来の姿は、人間の形を基本とし、これに三十二相八十種好と言われる特色が加わります。その中で仏像によく表現されるものをいくつか挙げてみましょう。

手足の指の間の水かきの縷網相。これで衆生を救い上げます。眉間の白く細い巻毛の白毫相。これは、光明を放つことから、水晶などをはめ込んで表現されます。ほかに、頭髮は一本ずつ右巻の螺髪で青色などがあります。

如来は、出家解脱をした姿で、基本的に一枚の衣をまとっただけの姿が多いようです。衣は、通肩といつて両肩を覆う着法と、偏袒右肩という右肩

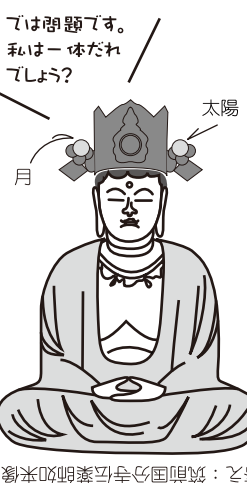
を露出する着法とがあります。通肩は外出遊行の場合で、偏袒右肩は屋内や礼装の場合です。

菩薩は、『勇猛精進する修行者』。その特徴として、頭部は宝髻を結います。上半身はほとんど裸形で、宝冠や首飾りを身につけます。肩から両腕を通して両裾へ天衣をつけ、腰にはスカートのようなものをはきます。

明王は、『非常に強い力をもち忿怒の形相で悪を打ち砕く仏の使者』。多眼多脚など、怪奇な姿の像がほとんどです。明王でよくその名が知られているのは、不動明王でしょう。

最後に天部ですが、天部は、『仏教以外の宗教から入ってきた仏』。種類が多く、服装・姿態もまちまちで、仏像のうち女性像があるのはこの天部だけです。皆さん御存知の阿吽の仁王様や風神雷神、七福神、韋駄天。そして、阿修羅もここに入ります。

今年、平城遷都一三〇〇年、奈良では、秘仏の公開もあるそうです。これを機会に、仏像をじっくり観察してお気に入りの仏像を探してみたいかがでしょうか。



これは問題です。私は一体だれでしょう？



インフォメーション

# これからお墓を建てる方、建て直す方へ お墓講座&相談会開催のお知らせ

日時：5月23日（日）午後1時～

## 第1部：講演「最新お墓事情 - 現場から -」

講師／吉田 剛（全優石会長）

時間／午後1時～午後3時

## 第2部：お墓に関する個別相談会

相談員／全優石お墓相談員

時間／午後3時～午後4時

場所：博多リバレイン 博多座・西銀ビル  
イーストサイトオフィス13階 第2会議室  
・地下鉄：中州川端駅7番出口より上がる  
・西鉄バス：川端町下車  
・JR博多駅から地下鉄で5分  
・西鉄福岡駅（天神）から地下鉄で2分  
※ビル向かって右側のエレベーターホールより13階へお上がりください。



## お申し込み方法

ハガキ・FAX・電話・Eメールにて、住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数をご記入のうえ、下記へお申込みください。折返し「聴講券」をお送りします。

### 【お申込先】

■ハガキ：〒810-0016

福岡市中央区平和3-12-27

全優石「お墓講座&相談会」係

■フリーダイヤル：0120-141-996

■FAX：092-401-4189

■Eメール：zenyuseki@triton.ocn.ne.jp

※お申込み頂いた方々の個人情報、「お墓講座」の受付と聴講券発送のみに使用します。

●主催：一般社団法人 全国優良石材店の会（全優石） ●後援：西日本新聞社 ●協賛：国松石材（株）



## 第5回 松ぼっくり初夏のハイキングのお誘い

目的地：福万山（1,236m）湯布院盆地の北西に見える草原の山。  
平成18年（第1回）に、悪天候のため頂上まで到達できなかった山への再挑戦です！

開催日：平成22年5月15日（土）

コース：博多駅筑紫口～福岡空港前～大分県福万山～温泉～道の駅湯布院

午前8：30 午前8：45

～福岡空港～博多駅（◎貸切バスにて移動）

午後6：30 午後7：00

歩行時間：往復3時間半（途中昼食が入ります）。しっかり歩くコースです。  
参加費用：3,000円（税込）※昼食弁当代、温泉入浴料、貸切バス代、ガイド代込み。

募集人数：45名（※定員に達し次第締め切らせて頂きます）

お申し込み：同封のハガキにてお申し込みください。

※参加希望人数と連絡可能な電話番号をお忘れなく。

締め切り：平成22年4月12日（月）必着

◎詳細は後日、参加者の方にお知らせいたします。お友達、ご夫婦お問い合わせの上、どしどし応募ください。

お問合せ：☎0120-245400（092-401-4194）

担当：高田/中西



ご案内役のミホさん  
★最近茶道をはじめました☆



## グラウンドゴルフについてのアンケート！

少し先のお話ですが、秋の松ぼっくりレクリエーションとして、グラウンドゴルフ大会の実施を検討いたしております。別紙ハガキにアンケートを用意しておりますので、ご協力をお願い申し上げます。

<参加費（予定）2,000～3,000円 ※昼食付、保険料込み>  
ご意見もどしどし、お待ちしております。

ご意見調査役のミホさん  
★普段は眼鏡をかけています☆



## プレゼント 当選者発表

厳正なる抽選の結果、次の方々が当選されました。  
たくさんのご応募ありがとうございました。

- ①博多座歌舞伎チケット  
木附清剛様、小嶋辰美様
- ②石造物が語る中世職能集団  
高崎 啓様、他2名様
- ③カレースパイス  
平川繁良様、並川佳弘様
- ④二〇加煎餅  
百田博宣様、他9名様
- ⑤にわか木札ストラップ  
城 孝子様、他9名様
- ⑥書作品#002『風』  
荒木五月様、他数名様

※プレゼント番号⑥について  
前回に引き続き多数のご応募ありがとうございました。また、ご丁寧なお便りをいただき感激いたしております。当初先着1名様へのプレゼントを予定しておりましたが、感謝の気持ちに代えまして数名様へ送付させて頂きました。皆様からの温かいお言葉を胸に今後も励んで参ります。  
(橋口)